



デイ&ナイトサービス八重桜の恒例の初詣に出かけました。大和郡山城内の神社にお参りいたしました。毎年お参りをしているので、きつと良いことがあると思います。今年も皆様お元気でデイサービスをお楽しみくださいますよう。

一月初詣をいたしました。ーデイ&ナイトサービス八重桜

健康と家内安全を祈願しました。



おみくじほごうだった!



鈴尾を心込めて鳴らしました。



サービス付き高齢者向け住宅

ファミリーモア八重桜 朱雀館が今夏開館！

安心・安全・快適を追求します。



完成予想図

イメージスケッチ

馳せ走る

食の匠

のひとりごと

西 勝康

和食と認知症予防

和食が世界無形文化遺産に登録されたのは、日本料理に携わる者としてとても嬉しく思っています。その和食が食文化としての高い価値に加えて認知症の予防に効果があるそうです。和食によく使われる魚（鯛・鯖・鮪・鰯・鮭など）には動脈硬化のリスクを下げる成分のDHAやEPAが豊富に含まれています。また、大豆製品、きのこ類、ごま、海藻類もいろいろと効果があります。欧米化された食習慣をこれを機に和食を見直すきっかけになればいいですね。



デイサービス八重桜の一月

お正月三箇日には、ご利用者の皆さまに福袋をご贈呈しました。(左)
また、**十三日には「狂志郎大新年会」**で新年を慶びました。可愛い鹿のユルキャラ「ナラッシー」が舞台を盛り上げてくれました。皆様大喜びでした。

施設長／綾部 俊治



デイ&ナイトサービス八重桜の一月

初詣の写真を二葉。デイ&ナイトサービス八重桜は人気だった陶芸教室が終了しましたが、今年春からは陶芸の精神を引き継いで、造形(アート)教室を計画しております。また、ユニークな百貨店舗ツアーなど独自性を発揮して月々の行事予定を工夫してゆきたいと思っています。

施設長／荒木 佑輔



Day garden



デイガーデン八重桜の一月

元旦、利用者の皆さまと一緒におせちを頂き、おやつはおぜんざいでした。寿と年の壁飾りを作り(写真)、また皆様と一緒に絵馬を型取った一月のカレンダーも作りました。職員は新年の抱負を書いて掲示板を作成して心を新たにしました。

施設長／森田 浩介

俳句教室発表句

(敬称を略します)

ウグイスの初鳴きを待つ八重桜
 お煮しめに舌つづみする八重桜
 八十八の夢重ね来て八重桜
 本年も美味しく食す息子米
 成人式責任感じる年になり
 福袋白馬のお守り元氣出す
 山焼きのあのハゲ具合父のよう
 あーうれし今年もよばれる七草粥
 初夢や島を買い取り目が覚める

金田 俊信	春の訪れを八重桜で楽しみに待ちましよう
上村 八重子	元旦のおせち料理美味しかったですね。
児玉 晃二	いつまでも元気で過ごしましょうね。
岸田 フサエ	息子さんが丹精込めて作ったお米は格別です
井上 サナエ	おめでたいですね。大人の仲間入りです。
北 ヒデノ	福袋は中身が楽しみです。白馬は縁起が良ですね。
職 員	ユーモア一杯の名句です。親子の仲を感じます。
上野 三千代	これからもずっと食べて下さいね。
若山 樟吉	おーっと!!なんといい夢なんでしょう。



長谷川 美紀 (俳句教室担当)



お正月は皆さんと楽しくすごすごくゲームで遊びました。
 一が出るか六がでるかで皆様わくわくドキドキー運が良ければ千両箱
 がもらえて億万長者にー最後は皆様無事にゴールできました。とても楽しかったです。

施設長／中川 雅義



デイガーデン新薬師の一月

ファミリーモア八重桜

デイサービス付き高齢者住宅

併設 デイサービス八重桜宝来の一月

新年は職員の出し物で楽しんでいただきました。二人羽織ではアツアツのスパゲッティを食べさせられて往生しまっせ！

そこでの大爆笑！

他「叩いてかぶってジャンケンポン」等、頑張りましたアス。

施設長／藤本勉



連載

認知症カフェ

① 認知症カフェの広がり

日本において「コミュニティカフェ」が各地に作られ始めたのは2000年代になってからと思われる。このような近年の地域づくりの動きは、介護保険制度の開始と共にあるとも言え、社会福祉制度での縦割りサービスでは形成することのできない横のつながりを、民間が住民の手で作りだしてきたと考えられる。

桜の広場

一方、これに先立つ1980年に呆け老人をかかえる家族の会（現在「認知症の人と家族の会」が発足した。認知症に対する理解も皆無に等しかった時代の事である。介護者が誰にも言えないつらい悩みを打ち明け同じ立場の人からアドバイスを受けられる場としてまた

本人と家族が一緒に利用できる場として「つどい」が開催され、現在も続いている。このような民間の取り組みが評価されたのであろう、2012年6月18日に厚生労働省が出した「今後の認知症施策の方向性について」の中で「認知症の人と家族、地域住民、専門職等の誰もが参加でき、集う場」として「認知症カフェ」が本格的に広がり始めることになる。

西勝康

引用

公益社団法人 認知症の人と家族の会
「認知症カフェのあり方と運営に関する調査研究事業報告書」



カメラ散歩



中山 實男 (写真:文)

「海龍王寺」

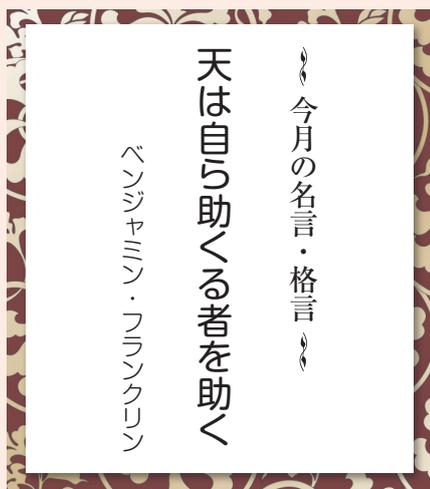
飛鳥時代に毘沙門天を本尊として建てられた寺院を、天平3年[731]に光明皇后により海龍王寺としてあらためて創建されました。当時遣唐使として中国に渡っていた玄昉が、天平6年[734]10月仏教の経典を網羅した一切経五千余巻と経典に基づいた新しい仏法との二つを携えて中国の港を出発しましたが、航海の途中の東シナ海で暴風に襲われ四隻の船団のうち、玄昉が乗った舟だけがかるうじて種子島に漂着することができ、翌年三月無事に奈良の都に帰朝することが出来ました。この時、玄昉の舟に収められた一切経の中に「海龍王経」といわれる経典が在り、この経典を一心に唱えることで無事帰朝出来たと信じられた。その後玄昉が海龍王寺の初代住持となり、航海の安全祈願を願う寺院として親しまれるようになりました。



「言葉」

山口浩平

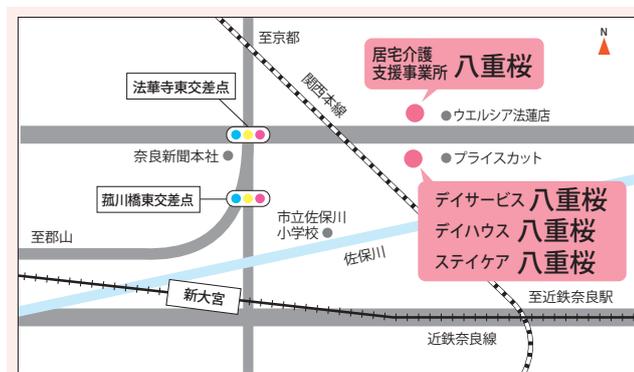
介護の仕事を初めた切っ掛けがボランティアからでした。最初は、年配の方々と一緒に話すだけの簡単な仕事だなど思っていました。実は奥が深く10年以上経った今でも学ぶ事ばかりです。時には怒られ、時には褒められ、時には感謝されたとたくさんのお言葉を頂きました。今でもはつきりと覚えているのが、僕がこの仕事を続けるか又は全く違う仕事に就くかを考えていた時に「あなたがこの仕事を選んだのではなくて、この仕事があなたを選んだのよ」とのお言葉を頂いた事です。残念ながらこのお言葉を下さったご利用者様はこの一週間後に亡くなられましたが、今でも迷った時や、この仕事が嫌になりそうな時に、ふとこ



の言葉が浮かんできて気持ちを落ち着かせてくれます。

きっと僕はこの先も迷うだろうし、立ち止まることもあるかとは思いますが、その度にこのお言葉を思い出しきつと前を向いていると思います。

これからも、ご利用者様に喜んで頂けるように僕だけではなく八重桜で働く仲間達と共に頑張っていきたいと思っています。どうぞ宜しくお願いいたします。



1 公的介護保険指定事業
居宅介護支援事業所 八重桜
 〒630-8113 奈良市法蓮町632-2 デュエット山末ビル306号
 TEL:0742-25-5045 FAX:0742-25-0003

公的介護保険指定事業
デイサービス八重桜(一般通所介護)
デイハウス八重桜(認知症対応型通所介護)
 自主事業
ステイケア八重桜(短期宿泊所)
 〒630-8113 奈良市法蓮町410番地の2
 TEL:0742-20-7205 FAX:0742-20-7201

2 公的介護保険指定事業 **デイ&ナイトサービス八重桜(一般通所介護)**
 〒630-8453 奈良市西九条町2-4-3 TEL:0742-63-5670 FAX:0742-50-0277

3 公的介護保険指定事業 **デイガーデン八重桜(小規模通所介護)**
 〒630-8247 奈良市油阪町423 TEL:0742-93-9080 FAX:0742-93-9081

4 公的介護保険指定事業 **デイガーデン新薬師(小規模通所介護)**
 〒630-8301 奈良市高畑町626-4 TEL:0742-25-3070 FAX:0742-25-3071

5 デイサービス付き高齢者住宅 **ファミリーモア八重桜 宝来館 デイサービス八重桜 宝来**
 〒631-0845 奈良市宝来4丁目4番12号 TEL:0742-93-8470 FAX:0742-93-8570

6 公的介護保険指定事業 **デイサロン八重桜(小規模通所介護)**
 〒630-8238 奈良市高天市町22-2 TEL:0742-27-5373 FAX:0742-27-5363

